



こころにスマイル 未来創造パーク

2019年3月10日（日）

マレーバクの赤ちゃんが誕生しました！



2019年3月10日撮影

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）において、約3年ぶりとなるマレーバクの赤ちゃんが、2019年3月10日（日）に誕生しましたのでお知らせいたします。

母子ともに健康状態は良好で、現在赤ちゃんは母乳を飲む姿も確認されており、母親とともにバックヤードにて過ごしております。

マレーバクは、体の色が白黒2色にはっきりと分かれているのが特徴的ですが、生まれたばかりの赤ちゃんはイノシシの子供のように茶色に白い縞模様と斑点が特徴的です。生後3～4か月を迎えると、徐々に白と黒の模様に変化していき、生後半年でほぼ白と黒の模様になります。

【マレーバクの赤ちゃんについて】

- 出生日時：2019年3月10日（日）
午前11時30分～午後2時30分
- 性別：オス
- 全長：約 50cm
- 体重：約 5kg



2019年3月10日撮影

【マレーバクの親子公開について】

※母親と赤ちゃんは現在、サファリワールド内 バックヤードにて暮らしております。

公開につきましては、決まり次第お知らせいたします。

【親情報】

- 父親：2007年7月 2日 静岡市立日本平動物園 生まれ（11歳）
 - 母親：2005年9月19日 よこはまズーラシア 生まれ（13歳）
- 出産歴
- | | |
|----------|-----------------------|
| 2011年 6月 | メスを出産 |
| 2014年 1月 | オスを出産 |
| 2016年 7月 | メスを出産 2か月後に栄養不良、肺炎で死亡 |
| 2019年 3月 | 今回の赤ちゃんを出産（妊娠期間：401日） |

- 飼育頭数：今回誕生した赤ちゃんを含み、計3頭（オス2頭、メス1頭）を飼育しています。

【マレーバクについて】

- 分類：奇蹄目 バク科
- 学名：*Tapirus indicus*
- 英名：Malayan Tapir
- 体長：180～250cm
- 体重：260～400kg



- 生息地：タイとミャンマーの南部、マレー半島、インドネシアのスマトラ島などに分布しています。
森林の奥深い湖や河川の近く、湿地帯などの水辺に生息する。
- 食性：アドベンチャーワールドでは主にニンジン、サツマイモ、リンゴを与えています。
- 繁殖：妊娠期間390～400日、通常は1子を出産します。
約2年ほどで性成熟を迎えます。
- 寿命：約25年
- 特徴：マレーバクは、アジアに分布している唯一のバクの仲間で、体の色が白と黒にはっきりと分けられているのが特徴。鼻は上唇と一緒になっており、自由に動かすことができる。
夜行性の動物で、暗くなってから水中の水草や、森の中で草や木の葉などの植物や果実を食べる。この際、長く伸びた口先を使って採食する。